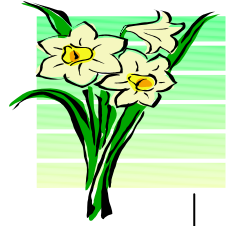




あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生 「月報」平成25年1月号

平成 25 年 1 月 21 日 発行 (通 166 号)
一般社団法人
神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会
略称:(社)神奈川健生



今月の話題

「今年も魅力ある(社)神奈川健生をめざして」

(社)神奈川健生 会長 井口正幸

皆様、明けましておめでとうございます。

健やかに新年をお迎えになられたことと拝察いたします。

昨年末には衆議院選挙があり、自民党の圧勝、民主党の壊滅的敗北という結果になりました。投票率は戦後最低を記録するなど、有権者は迷いながら消極的な選択をされたのではないのでしょうか。自民党にはその経験と反省のほどを信じてもう一度、自公政権に当面の未来を託そうと。消費増税、TPP、原発、貿易赤字、憲法、官僚、日銀、米国、中国、韓国などなど。危機に特效薬はないとしても、多くの主張が何かを否定する形で論じられたように思う。否定形では肝心の問いに答えを出せない。たとえば、安心できる社会保障は？原発はどうする？グローバル時代の日本の立ち位置は？有権者は頼むという信頼よりも任せられないという不信に立った判断だったように思えた。

戦後政治はその業界団体への「利益」分配で支援を集めることができたが、これからは増税や原発など国民が嫌がる「不利益」や「リスク」の再分配という議論を目をそらさずにやっていかなければならない。

日本社会は高齢、縮小化が避けられない。団塊世代が毎年 100 万人づつ退職し始め、生産年齢人口の減少に拍車がかかる。消費規模や企業活動が停滞する中、世界的潮流に乗れる製品やサービスの確立が求められる。

そんな中、昨年嬉しいニュースがあった。京都大学の山中伸弥教授が「iPS 細胞 (人工多能性幹細胞) の開発」でノーベル医学・生理学賞を受賞されたことである。これからの創薬や再生医療に飛躍的な進展がみられるものと期待される。今後の応用研究による特許争奪戦が特定の団体の独占にならないよう祈るばかりである。私はこれからの超高齢社会の課題の一つである認知症 (特にアルツハイマー型) の克服に大いなる期待をしている一人として。

さて、日本の高齢者人口は 2040 年代がピークと予想され、その 30 数年間をどう乗り切るか、自助・自立の流れが加速する中、マイナスの分配をどう公平感を持ってやれるかであろう。

日本の高齢者の高い就労意欲は「資源」といえる。これを活かしてできるだけ多くの方が「支え手」に回る仕組みを社会でつくりあげていく必要がある。それには市民が公共的な役割を担っていくのと並行して、ケア関連分野、若者支援、まちづくりなど公的部門の強化が課題であろう。

「シェアからシェアへ」奪い合いのシェアから分かち合いのシェアへの切り替えが必要である。

課題先進国として明日を生きなければならないから。

東京大学高齢社会総合研究機構が中心となって「三位一体の新社会システムの構築」を提唱されている。健康増進・虚弱予防では、動く(歩く)、食べる、社会参加が大切。次に在宅ケアでは、医師会の協力を得て在宅医療を進め、もう一つは情報機器やまちづくりなど社会インフラの整備を挙げている。特に我々の諸活動と直結する「歩く」「食べる」「社会参加」はとても共感するものである。

(社)神奈川健生も既存事業やサークルの更なる展開に加え、新規活動・事業委員会では 2030 年超高齢未来検討部会で今年度は 40 歳代のライフプランと地域相談のワンストップサービスの実施に向けて、ビジョン検討部会では専用事務所、社会貢献部会では成年後見制度への取り組みを行っている。放っておけない難問としてハードルは高いが苦闘している。

今年も皆様の積極的な参画による絶大なるご支援、ご協力を何卒よろしくお願い致します。

健生歌声のど自慢大会に声援を

健生新規事業候補の「歌声のど自慢大会」が 3 月 17 日に伊勢佐木町のクロスストリートで開催されます。外部からの出演者も決まり、準備が進んでいますが応援席にはまだ余裕があります。お近くの方、カラオケファンの方の参加をお待ちしています。

理事会からのお知らせ

平成 24 年度 第 10 回 (25 年 1 月) 定例理事会議事録

日時・場所： 平成 25 年 1 月 15 日 (火) 18 : 10 ~ 19 : 40 県民センター710 号室

出席者： 井口、内海(朗)、大橋、大熊、梶田、小泉、小杉、清水(昭)、清水(国)、杉山、高橋、竹内、種田、田原、富岡、奈良部、二瓶、三浦、吉田(隆)

欠席者： 茂木

退任： 山崎(ご逝去のため)

司会： 大橋副会長

理事会を始めるに当たり、12 月 31 日にお亡くなりになった山崎理事のご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げた。
会長挨拶、井口会長

山崎正忠理事が 12 / 31 に急逝された。全く信じられず言葉がない。理事として、また各種サークル、地域活動に大活躍させていただきに痛恨の極みです。心からご冥福をお祈り申し上げます。

1 . 川口市健康生きがいづくりアドバイザー協議会 中尾 堯会長との交流 (12 / 12)

何でもみんなで勉強会講師として「チェコ~ドイツ 1000km を自転車走って」をご講演いただいたのを機に交流。3 / 8 に川口健生との交流の話あり。

2 . 神奈川県社協 かながわ成年後見センター ・横浜市福祉保健課 (12 / 20)

老人福祉法 32 条の 2 創設により市民後見人養成の市町村の努力義務がうたわれたのを受けて、国のモデル事業に H23 年度 37 市町村、H24 年度 87 市町村 (神奈川県では横浜市と平塚市) が手を挙げている。一方、県レベルでも各市町村に協働を呼びかけている。川崎市も独自に検討を進めている模様。

3 . 横浜市市民後見人養成研修の状況

先行 3 区と隣接区の約 90 名 (神奈川県健生 4 名) 受講中。基礎編 (39 単位) 33 単位終了。2 月から実務編 14 単位スタート。今後、小論文、効果測定 (テスト) 、面接などを経て、3 月中旬実務実習受講者選考、3 月下旬には選考結果が通知される予定。実務実習は平成 25 年 4 月から 1 年間 (延 28 日) 平日に実施予定。

・山崎理事の後任について

山崎理事の後任について井口会長から説明があり、新体制が了承された。

6 月の総会で次の体制ができるまでは、欠員のままで理事の補充はしない。

県央地区ネット代表は、代表代行として梶田理事に願います。

主担当理事であった研修事業は、清水国雄理事に願いますし、実務は前任者である和田氏に願います。和田氏には、報告等のため理事会への出席も願います。

担当であった広報渉外、とまり木サロンは欠員のままとする。

議 事 概 要

1 . とまり木第 3 3 号編集方針と原稿依頼について (添付資料 1) : 大熊事務局長

とまり木は特集記事と活動報告の記事とで構成する。特集は、今年は仲間作りから地域貢献、社会貢献への動きを取り上げたいと考え、タイトルを 3 案を検討した。今回は同好会も対象に記載をする。スケジュールは、理事会承認後、原稿を 3 月末締め切りで依頼する。編集終了 4 月末とし、5 月中旬に印刷製本を終わらせ、6 月 8 日の総会で配付したい。原稿様式は決められた文字数でタイトルと写真をつけて提出されれば、編集委員で編集を行う。

大橋副会長から特集のタイトルに「仲間づくり、地域貢献、社会貢献へ取り組む神奈川県健生」という案が追加提案され、タイトルについては別途意見を事務局に寄せるということで、とまり木の編集について了承された。

2 . 神奈川県健生歌声のど自慢大会・募集計画と出演者確定結果 (添付資料 2) : 田原監事

出演者の募集について、中区周辺 7 区で募集、更に各区の生涯学習センターの音楽サークルや個人のつながりでの依頼などで、30 名の計画に対し 32 名の出演者を確保した。70 席の観覧席に対し、応援者、伊勢佐木クラブ、かたがをを楽しむ会、のど自慢実行委員等の出席者でほぼ満席になる見込み。採算も赤字にはならない見込みが立った。

連絡・報告事項

1. 健生クラブ（添付資料3）：富岡主担当理事

- ・2月の活動は木曜会と金曜会のみで、金曜会と江戸百景サークルは予定がない。
- ・火曜会の連絡先は石黒勝氏から清水国雄理事に変更。火曜会は元々は「白洲次郎旧邸・薬師池公園」であったが、白洲邸が火曜日休館につき企画を変更している。集合場所も小田急線新松田駅だけでなく、JR松田駅も追加。1月11日の金曜会の藤沢の七福神めぐりは36名、17日の木曜会日銀本店も大人気で予定以上の申込があった。

2. 地区ネット活動（添付資料4）：奈良部主担当理事

- ・代表者会議で、今日は南地区ネットの竹内代表から、伊藤美和ADからの話として「健康日本21」第1次計画の評価と第2次計画についてという話があった。2000年からの第1次の評価と、2013年から開始する第2次の内容が厚労省のHPに記載されている。
- ・川崎市でも厚労省の方針に沿って検討を行っている。財団でもメールマガジンで記載している。

3. 新規活動・事業委員会（添付資料5）：大橋副会長

- ・超高齢未来勉強会、「ワストップ・サービス」の名称を「高齢者相談室」から「健生・相談室」とする。11月20日のワストップサービスの試行結果から、予約での集客は難しい。相談者の個人情報の取り扱いについて議論が必要。相談を有償は無償で行うかの問題が判明した。有償か無償の問題については、当面は無償で行うことにした。

4. 講師活動（添付資料6）：境主担当理事

- ・養成講座講師が資料の通り確定した。
- ・担当講師の準備活動を予定。1月事前打ち合わせ：意思統一しモチベーションを高める、2月ロールプレイング：講師の品質を均一に高める。養成講座が、受講者に役に立つこと、テストに代え課題を考えることをポイントにする。
- ・予約の配布に積極的な取り組みに対し御礼の言葉があった。既に8名の申し込みがあったが、個人的な紹介で受講されることがおおいので、受講者確保について引き続き協力をお願いしたい。

5. 神奈川の旧街道を歩く会（添付資料7）：富岡主担当理事

- ・今年度の予定は鎌倉街道中道（カマツチ）を9回の予定で3月に開始。9回目の12月は21日に実施。

6. ルネイックウォーキング（添付資料8）：梶田主担当理事

- ・3月17日、ルネイックウォーキングで楽しむ「秦野水無川遊歩道・戸川公園」を本日リリースした。戸川公園まで7.5Km、戸川公園内2.5Km、100名枠で準備している。おかめ桜と菜の花が見ごろ。各地区のメンバーに申し込んで欲しい。
- ・県の観光局の委託事業、パート2を1月18日に予定。味の素の工場見学から川崎大師。定員オーバーの申し込み状況。第3回目は、3月6日に鶴見の東京ガス「環境エナジー館」から「ふれーゆ」、JR鶴見線の駅等を検討している。

7. サークル活動（添付資料9）：清水（国）主担当理事

- ・加竹を楽しむ会では2月1日にのど自慢実行委員会を13時から予定。

8. 女性交流会（添付資料10）：三浦主担当理事

- ・4月はAD養成講座の関係があり、4月6日から8日の間で日程を検討中。

9. 財団情報（添付資料11）：大熊事務局長

- ・AD全国大会(2月15,16日)、神奈川健生から28名の申込。1月16日、実行委員会、小泉、清水昭子理事が出席。
- ・季刊いきがい117号は新年拡大版。特集「もうひと肌脱ぐ」アドバタイズ活動で神奈川県から吉田監事他2名が執筆。

10. 事務局（添付資料12,13）：大熊事務局長、種田

- ・山崎理事ご逝去により1月15日現在の会員数は220名。
- ・玄関にある会議室案内表示について、養成講座の時には受講生が間違わないように対応を検討する。
- ・2月行事予定表、22日のKNWC運営委員会の開始時間は、2月以降も原則16:00からに変更。
- ・東横線桜木町高架下利用に関する横浜市のサウンディング調査に参加の予定。

24年度第11回定例理事会は25年2月12日(火)18時10分～ 708号室(文責：大熊、記録：種田)

事業活動のお知らせ

1) 平成25年1月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ> H25年1月8日 富岡 秀二 健生クラブ主要トピックス

- 2月は1年の中で最も寒い時でもあります、その為金曜会と江戸百景サークルは休会と致します。
- 木曜会・火曜会は初春を迎える花「梅・河津桜・菜の花」の観賞をメインに掲げ実施致します。尚、本来火曜会は「白洲次郎旧邸・薬師池公園」でしたが、白洲次郎旧邸が火曜日休館の為、本年度は当企画に変更致しました。

【25/2月度・活動のご案内】 ~ 皆さまのご参加をお待ちしております ~

開催日	木曜会 139回 2月28日(木)	火曜会 119回 2月26日(火)	金曜会 休会	江戸百景サークル 休会
テーマ	府中市郷土の森の観梅とサントリー武蔵野ビール工場見学	松田ハーブガーデンの河津桜・菜の花観賞と小田原かまぼこ伝統館等を訪ねる		
集合場合/集合時間	JR南武線・府中本町駅改札口 9時45分	小田急線・新松田駅北口改札口 及び JR松田駅改札口 10時00分		
担当地区	川崎地区ネット	相鉄沿線地区ネット		
連絡先	小泉 かよ 090-1212-6926	清水国雄 090-3134-2540		

* 参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい

2) 「健街道」中道ウォークのご案内

昨年の鎌倉街道下道に続き、今年度は鎌倉街道中道ウォークを9回の予定で3月にスタートします。

	行程	期日	集合場所
第1回目	赤羽駅～新井薬師駅	3月23日(土)	京浜東北線・埼京線・赤羽駅
第2回目	新井薬師駅～梅ヶ丘駅	4月27日(土)	西武新宿線・新井薬師前駅
第3回目	梅ヶ丘駅～二子玉川駅	5月25日(土)	小田急線・梅ヶ丘駅
第4回目	二子玉川駅～江田駅	6月22日(土)	田園都市線・二子玉川駅
第5回目	江田駅～中山駅	7月27日(土)	田園都市線・江田駅
	8月休会		
第6回目	中山駅～鶴ヶ峰駅	9月28日(土)	JR 横浜線・中山駅
第7回目	鶴ヶ峰駅～東戸塚駅	10月26日(土)	相鉄線・鶴ヶ峰駅
第8回目	東戸塚駅～本郷台駅	11月23日(祭・土)	JR 横須賀線・東戸塚駅
第9回目	本郷台駅～鶴岡八幡宮	12月21日(土)	JR 根岸線・本郷台駅



地区ネットからのお知らせ

2013年1月15日
 主担当理事 奈良部 勉

2012年12月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	12月は休会 <u>次回定例会</u> 25年1月16日新年会を兼ね実施 18:00から20時00分
相鉄沿線	<u>定例会</u> 12月22日(土)17~18:10 みなくる、18:15~20:15忘年会 <u>参加者12名</u> ・理事会関連報告 25年総会日時、ミニ講演会等、旧街道来年度計画、AD養成講座チラシ配布状況、AD全国大会開催(福島)第2回市民後見全国大会等報告 ・健生クラブ: 12月木曜会実施報告 ・NW新年会開催 ・行政関連 泉区役所の来年度予算計画について等 ・忘年会を「はなの舞」で にぎやかに開催。 <u>次回定例会</u> 25年1月26日(土)定例会 17~ みなくる、12(土)県央ネットと交流新年会
横浜北	<u>定例会</u> 12月26日(水) 18:00~20:00 山内地区センター <u>参加者21名</u> 24年度新人の自己紹介。堀内仁さんは学生時代、箱根駅伝を目指したマラソンランナーでしたが、体重が100Kgを超えてしまいノルデックウオークで減量中です。大上敬枝さんは広島原爆ドーム傍で育ち海外生活も長く、近年、心臓の手術をした経験から健康のためにNWや健生のハイキングもチャレンジしたいとの事です。その他、理事会報告、新年度代表の選出方法について話し合いました。 <u>次回定例会</u> 1月23日(水) 18:00から 山内地区センター
横浜南	<u>定例会</u> 12月19日(水) 18:00~21:00 鶏味庵(とりびあん)港南台店 <u>参加者13名</u> 例月より1週間早めて忘年会を開催した。 ゲストに相鉄ネットの三浦さんをお迎えし、鶏料理、釜めしが美味しいメニューに飲み放題を追加してにぎやかな忘年会になりました。 <u>次回定例会</u> 1月23日(水) 18:00から 港南台地区センター
戸塚	<u>定例会</u> 12月26日(水) 18:00~19:30 戸塚地区センター <u>参加者6名</u> 理事会報告: 総会の紹介(6/8:14:00~サポートセンター301号室)、全国大会のお誘い(2/15,16)。 健生クラブ: 1月実施の定例活動(木)会日本銀行、(火)会増上寺東京タワー、(金)会七福神、紹介 25年度プログラム報告。(木)会西谷浄水場(5/9実施)の検討。 柏尾サロン: 次回は新年会。 <u>次回定例会</u> 1月23日(水) 17:00から 戸塚西口 魚民
三浦	<u>定例会</u> 12月20日(木) 18:00~20:00 鎌倉市福祉センター <u>参加者11名</u> 理事会報告 健生クラブ~野田運営委員より25年度年間プログラム及び当ネット担当分の説明があった、各自3分間の活動報告~ストレッチ教室、老人クラブ、お孫さんとの接触による癒し、AD養成講座応募者候補等々幅広い話題で興味深い報告会であった、細田会計担当より前月の蕎麦打ち会の会計報告 <u>次回定例会</u> 1月24日(木) 18:00より「玄品ふく大船の関」で 新年会を兼ねて開催
湘南	<u>定例会</u> 12月18日(火) 18:00~20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー <u>12名参加</u> 1. 湘南地区ネットの定例回200回達成(24年11月) 25年1月の新年会時にあわせて200回達成の記念イベントの検討(記念写真、模造紙に寄せ書き等将来に残るもの) 2. 相互研鑽は無し 各人の取り組み 情報交換等で相互のコミュニケーションが深まり 有意義な機会を久しぶりに持った。 <u>次回定例会</u> 1月22日(火)18:00~20:00 新年会と定例会200回達成イベント。
県央	<u>定例会</u> 12月18日(火) 17:00より 厚木市ヤンコミセンター <u>参加者13名</u> 1. 理事会報告:とまり木サロン報告、25年度総会について、その他 2. 今年一番ハッピーだった事の発表(一人3分以内) 3. 「薬のお話」友利秀雄さん(30分) 4. H25年度「定例会」のあり方について 懇親会(東苑)13名参加 <u>次回定例会</u> 1月12日(土)16時より 小田急海老名クラブ

横浜中央	定例会	H24年12月14日(金)17:00~18:30 県民センター 603号室	出席者11名
		報告事項：理事会報告、 審議事項：(1)AD養成講座募集チラシ配布状況の中間確認、 (2)行政との連携について(鶴見区で「鶴魅力」パルコ 25年2月に出品することになった)、 ショートビーチ(今月より出席者全員がショートビーチを行った)。 定例会後、ジョイフル地下2階のライオで忘年会を開催した。	
	次回定例会	H25年1月18日(金)17:00~	県民センター603号室

次回サークル活動のお知らせ

主担当理事 清水 国雄 電話 090-3134-2540

会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

次回各サークル活動の概要は以下の通りです。 **新規ご加入大歓迎です。各連絡先へご連絡下さい。**

A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海耕一、小杉真希子、内海朗子
都築 潔 Tel & Fax : 046-873-1518

2月13日(水)17:15~19:00

テーマ「次世代強化のためシニアは何ができるの!」

講師: 山本 寅夫さん(湘南ネットAD)
場所: かながわ県民センター604号室

B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 046-259-3100)

2月19日(火) 二子山 (三浦半島)

集合場所 JR横須賀線東逗子駅改札9時45分
東逗子より二子山往復、長柄橋経由、逗子駅へ。

次回: 3月23日(土) 函南原生林(函南)

D) 健生ADL体操の会

世話役: 上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192

メール: takaueda@carrot.ocn.ne.jp

2月6日 13:30~16:00 709号室

主な運動内容 :

寒中に継続しやすいADL体操

C) 「健生グリーンゴルフ会」

世話役: 松島誠一 T/F 0467-23-3950、

第32回健生グリーンゴルフ会ご案内

日時:2013年5月16日(木)

アウトスタート 6組 (08:34~09:11)

場所:鎌倉パブリックゴルフ場

申込みは smatsushima03@m.jcnnet.jp 宛に
お願いします。(先着 24名まで)

E) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役: 寺内顕正 Tel・fax: 045-714-3120

次回予定2月2日(土)、16日(土)

時間 17:00~20:00

県民センター705号室(2日)、708号室(16日)

F) 美食倶楽部

代表世話役: 井上亜土美 事務局: 阿部匡宏

Tel&fax: 045-592-0243

3月28日(木)10時~

場所: 食事処・華正樓 鎌倉店

テーマ: 「新春の鎌倉を訪ねて!」

註: 2か月に1回開催、2月は例会なし

G) 神奈川健生音楽団

世話役 斉藤克己 (電話・FAX)045-712-28)

2月12日(火) 歌声サロン・大倉山

2月15日(金) 川井(シルバー)健康塾

2月21日(木) 歌声サロン・伊勢佐木

H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛸子雷児(電話・FAX)045-784-5496

メール: rainoko566@seapple.icc.ne.jp

1月句会 2月8日(金) 17:30~19:30

県民センター 406号室

第1水曜日ではないのでご注意ください。

I) 「布絵を楽しむ会」

世話役 清水昭子 Tel & Fax: 045-821-4730

次回予定2月20日(水)13:00~17:00

県民センター 703号室

テーマ: 「かぼちゃ」

J)「カラオケを楽しむ会」

世話役：田原睦夫 TEL 045-382-7680 mtawara@jupiter.ocn.ne.jp、都築 潔 TEL 045-913-9538

第2回のご自慢実行委員会、2月1日(金) 13:00~14:45 (県民センター604号室)

2月定例会：2月1日(金)と2月18日(月)の15:00~17:00

旧東急ホテル並びの「BEST HIT」ファミリーマートのビル3Fです。(費用500~600円)

会員投稿

喜寿を迎えて思うこと

戸塚地区ネット 河原春夫

高齢者の仲間に入り「喜寿」を自分の振り返るポイントとしてとらえてみました。サラリーマン(コンピューター業界)として出発した頃は戦後の混乱も落ち着き、コンピューター利用のオンラインシステム技術により、銀行の窓口業務が一変・JRの座席予約システムの実用化などコンピューター技術が取り入れられ世の中が大きく変化してきました。今ではパソコンは一家に一台、携帯電話はさらにiphoneへと進化を続けております。

私はコンピューター業界で定年を迎えた直後、アドバイザーに入れて頂きました。皆様から教えて頂いた一つにライフプランがあります、最初に作ったプランを見直しながら今でも活用しております。

僅かな資産と年金をもとに立てたプランにより、自分の歩んだ道、近い将来の生活設計全般を眺めることに大いに役立っております。

これからは終の生活を心豊かにするとともに周囲に迷惑をかけないことに心がけたいと思います。



平成24年度第8回(12月)新規活動・事業委員会議事録

日時・場所：平成24年12月17日(月) 18:00~19:30 かながわ県民センター705号

出席者：東、井口、大熊、大橋、梶田、竹内、田原、吉田(計8名) 敬称略 (作成者)大熊

報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会(大埜委員)【11月新規活動・事業委員会議事録再掲載】

1) 社会貢献活動部会(11月19日(月) 16:30~17:50 12F)

・成年後見センターの設立の準備作業中、定款と実施要綱の総会(6月1日 6月8日に変更)での承認を目指す。

・設立準備委員会での具体的な検討作業は下記の通り。

設立趣意書の作成(前回の検討委員会ではほぼ完成済)

成年後見センター事業実施要綱(案)の検討

(法人後見に関する業務、成年後見制度に関する相談業務、法廷後見申立て支援業務、

成年後見制度に関する広報・啓発・研修に関する業務等)

成年後見センター設立準備室グループ編成と作業の進め方の検討

全体管理G、法人後見検討G、相談・申立て支援検討G、養成研修・フォローアップ研修

検討Gの4つのグループにリーダー各1名、メンバー2~5名を配置。計15名。

神奈川県 市民後見に養成について検討

横浜市以外の神奈川県内市町村の市民後見人養成講座について調査検討(平塚市で市民後見人養成研修に手を挙げているが川崎市をはじめ他の市町村には動きなし)

(参考資料)神奈川県における市民後見人養成のあり方について(中間とりまとめ)

平成24年11月8日 市民後見人養成のあり方検討会

社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会(神奈川県委託事業)

2) 次回の予定：2013年1月21日(月) 16:30~(新規活動・事業委員会の前)

3) 追加コメント

かながわ県民センター14Fにある成年後見センターで神奈川県内の成年後見制度の動きが把握できるので、情報収集を心掛けて欲しい(井口会長)

2. 超高齢未来検討部会(吉田総合世話役)

1) 2030年超高齢未来勉強会第7回会合(12月15日9:30~12:00)

横浜市西区福祉保健活動拠点「フクシア」

「ワンストップサービス」=『健生・相談室』の活動企画の改訂第2版の説明。

- ・名称を「高齢者相談室」「健生・相談室」とすることが前回からの大きな変更(高齢者に限らず、幅広い年齢層に対応するという趣旨)。
- ・各種相談サービス6分野の小項目ごとに担当相談員候補者のリストを提示。

今回、自薦他薦で相談員候補者を追加。

- ・ワンストップサービスの提携先(バックアップ体制)について茂木氏知人の専門家リスト紹介11月20日(火)横浜南地区ネット内で試行的に行ったミニ講演会と相談会の結果報告。

- ・チラシ330枚を周辺施設に設置したり配布したがそれによる集客は1名。
- ・チラシによる集客の難しさが分かった。今後、集客の工夫が必要であることが判明。
- ・アンケート調査結果によれば、相談希望分野は、上記6分野全体に亘ることが判明。

他の地区ネットで試行事業の展開

- ・とにかく、ワンストップサービスの試行事業をひとつでもふたつでも実施したい。
- ・横浜北地区ネットで3月、函子さんの主宰するネットカフェかがはらで試行の提案あり
- ・その他2、3の提案あり。

重要な議論として2点

- ・ご相談者シート(相談記録)ご来場者アンケートの氏名、年齢、住所、電話番号メールアドレス等の個人情報の取り扱いについて議論が出た。
- ・ワンストップサービスは、勉強会から出たボランティアな無償サービス活動とするか、提携先の専門家からキックバック等を期待する事業活動とするのかといった議論が出た。当面は、無償サービスとして行っていくことになった。

2) 今後の予定

- ・2013年1月19日(土)「40歳代のライフプラン」に関する議論。場所は未定

3. ビジョン検討部会(竹内委員)

- ・12月は、ビジョン検討部会の開催なし。
- ・引き続き、理事会、地区ネット定例会を通じて紹介依頼を行う。

2) 今後の予定

- ・2013年1月15日(火) 15:00~17:00 県民センター 会議室または12F フリースペース

4. 若年会員検討部会

特になし。

以上

次回開催: 2013年1月21日(月) 18:00~ かながわ県民センター705号室

事務局だより

お知らせ

1. 会員動向

(1) 退会者

山崎 正忠(県央地区ネット) (2012年12月31日ご逝去)

(2) 連絡先変更

高垣 雄二(県央地区ネット) ytakagaki@ebony.plala.or.jp

(3) 会員数

総数; 220名 (内女性55名) (先月比 1名減)

(内訳)	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	220	164	171	49
(%)	(100)	(74.5)	(77.7)	(22.3)

事務局の連絡先

一般社団法人 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会

事務局: 大熊 謙治 気付

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 1-28-17

電話: 090-1706-9306

